

世界の食料安全保障に貢献する国際協力（ODA）の推進

中長期的には世界の食料需給がひっ迫する懸念があることを踏まえ、世界の食料需給の将来にわたる安定に資するよう国際協力を推進。

6, 217 (6, 963) 百万円

1. ポイント

アジア地域は、我が国と地理的及び経済的に密接な関係にあること、また、世界の栄養不足人口の2/3程度が同地域に存在していることから、アジア地域の食料需給の安定に資するよう以下の事業等を行う。

2. 事業内容

(1) アジア食料安全保障情報化推進事業 104 (0) 百万円

アセアン諸国を中心に、アジア地域の栄養不足や主要農産物に係る情報収集・利用技術を確立するとともに、アセアン地域の情報ネットワークシステムを構築し、同地域の食料安全保障政策の策定に資する。

(2) 東南アジア地域持続的漁業体制確立支援事業 30 (0) 百万円

東南アジア漁業開発センターが策定する、持続可能な漁業の振興のために取り組むべき東南アジア地域の政策目標の達成に向けた5カ年計画について、同計画実施上の問題点等の技術的検討を行う会合の開催等を支援する。

(3) アジアモンスーン地域水田かんがい評価調査 30 (0) 百万円

アジアモンスーン地域における水田かんがいの水利用メカニズム等を明らかにし、水田かんがい用水の多様な役割を国際社会に発信するとともに、水田かんがい用水の効率的な水利用の提言を行う。

○農林水産省ODAの推移

年 度	H11	H12	H13
予算額(百万円)	8, 322	8, 183	6, 963 [※]
(対前年比%)	(98.2)	(98.3)	(85.1)

※国際農林水産業研究センター等に対する予算が、独立行政法人化に伴いODAカウントされなくなったため。

[担当窓口課：総合食料局国際協力課]